



宇治市機関
発行所 宇治市役所
〒611 宇治市本町三丁目

天ヶ瀬ダム
來年度大蔵省へ
一億七千萬圓要求

池本市長 帰庁談

池本市長は天ヶ瀬ダムの予算案二、本市財政に関する主務省の需
現化、市政財源、鳳凰堂落慶奉
議会組織等の諸要件をもつて、去
月二十三日東上二十六日帰庁した
が、その談話左の通りである。

一、天ヶ瀬ダムの予算化について
は、既に予算は建設省から大蔵
省へ要求提出済み、総額ダム約
十五億、附属電源開発約十億
円、各々四ヶ年計画で明年度ダ
ム一億円、電源七千万円である
即ち明年度は合計一億七千万円
であるので、今度の主要目標は
大蔵省にあつた。即ち大蔵省に
於ては、平田次官、森永主計局
長、理財局長、その他担当事務
官に会い、又自民党水田政調会
長にも面接、更に建設省へも出
向き今後の努力を要請して来た
向本月中旬京阪二府関係国会議
員の参集協議会を催し、強力に
予算化の推進を図る予定になつ
てゐる。

二、本市財政に関する主務省の需
給計算に意見があり、それへの
意見開陳を行い考慮方を求める
ところがあつた。これが決定は
何れ年度末になる見送りで、其
の他、教育予算中、久世中北校
舎建築の問題につき、文部省へ出
向き建設の問題につき、たまたぐ、府
教育委員会田田施設課長等と行
き会い談合の結果、これは市内
に於て今少し予算化等の手続を
経た上を可当として、後
日改めて取組むことにき
めた。

十二月
市会始まる

市営結婚条例等可決

十二月定例市議会は一日招
集、会期を二十六日迄として次の
議案を可決、請願四件を審議何れ
も委員附託として、十九日迄休会
二十日再開とした。
一、宇治市の金庫事務取扱者

請願
労働費予算計上と労働会館建設
に関する請願
尚本日本議員より監査委員を
監査する特別委員会設置の緊急動
議が追加されたが、法的疑義解明
まで待越となつた。

市営結婚
愈々發足する

結婚場の設備等もようやく大体
をおくり、去る一日の市議会に於
てその条例の決定も見、その受け
入れ態勢は整うことになつた。早
くも九日にその第一号の申込をう
ける。

一、新郎新婦及び参列者入場
一、新郎新婦室
一、誓詞に署名(新郎新婦立会)
一、記念品贈呈(新郎新婦立会)
一、市長祝辞
一、敬酒(新郎新婦及参列者)
一、参列者代表挨拶

録音で放送
初めは
録音で放送
初めは
録音で放送
初めは

向九日午後二時より行われた初
の市営結婚は市内天神の大相富久
さんと船井郡新庄村松尾照夫さん
が池本市長の媒酌で結ばれたが、
市長も

一、学校医の報酬一部改正
一、笠取第二校通学路並に講堂建
設敷地寄附手納について
一、笠取川河川復旧工事請負契約
締結、請負人山本良一
一、内地米増産促進に関する請願
一、五ヶ庄京阪の自動遮断機撤去
と深夜業休止に関する請願
一、菟道第二校々舎増築に関する

市金庫事務取扱
京都銀行に變る
従来の市金庫であつた三和宇治
支店が閉鎖され京都銀行宇治支店
がこれに変わる事となつたので、
市金庫について折衝が重ねられて
いたが、去る十二月市の議決で
京都銀行が市金庫に決定した。

産米賣渡
四千七百三十一石
宇治市の今年産米の売渡申込は
左記の好成績で完了した。

府教育研究会
宇治市に集う
第五回府研究会は去月二十六
日、府下各地から約千二百人の教
員が参加した。

福角市管住宅地
登記おわる
市内福角の市管住宅敷地につい
ては、履歴の通り土地買収の途上
色々のいさづつが生じたが、関係
者の理解と奥山助役の接渉により
去る十一月十八日水谷富一氏及び
勝院に初め理會会を開催、事業手
続完了となり、同問題にピリオドを打
つ事となつた。

教育問題公聴会
三日菟道小学校に
京都府、宇治市兩教委では三日
午後一時より菟道校に、教育関係
者の懇談、同日七時より公聴会を
開催した。

市営結婚を致しましょう
会場 市会館
お問合わせは厚生課へ

徴収実績 11月30日現在
Table with columns: 地区, 税目, 期定額, 収入額, 未収入額, 収入歩合

鳳凰堂落慶奉讃会
三日初の理事會
明秋大修理完成の鳳凰堂の
奉讃行事については、すでに準備
会において構想諸準備を進めつ
あつたが、理事に市内内外の関係者
三十四名の理會会を開催、事業手
続完了となり、同問題にピリオドを打
つ事となつた。

市長ら空への同乗
読売ヘリコプターで
その代金詳当一、〇〇〇円
計二四八〇、〇〇〇円

一、宅地 三二八坪
(以上三筆) 和歌山相互銀行名
義分)
二、代金詳当 一、〇〇〇円
計 二四八〇、〇〇〇円

# 宇治市役所勤務時間の改正

## 短縮は日本の実情に即し 職員勤務改善の一趣旨

本件は本紙前号欄外に連報したが、それは編集のぎりぎりまで決定した為で、改正趣旨等を明らかにする為、ここに再録する。

この改正で、実際上本庁時間を約二時間短縮、特に退出時間が三十分引上りになった筈である。抑も現在の全国的勤務時間制は戦後アメリカ式に迫進したもので必ずしも日本の実情に適合するものとは云い得ない。特に冬期の短かりに、街や家庭の日暮れ時を幾何の事務を上げ得るか、誠に以て無用に近く不恰好なるが故に、実務に支障なく且市条例内に於て

# 職員十月昇給実施

七月昇給に引続き十月昇給を決定、去月二日発表を以て本人に称号を交付した。今回の昇給は約六十数名、月額総計約三万円である。これが財源は超勤態勢の整備によつて同手当額に剰余を生じるのでこれを振り替る。

# 社教直言

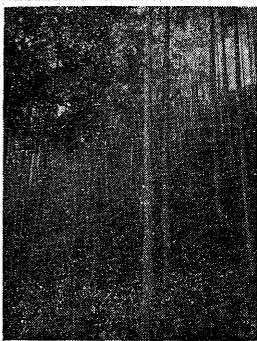
△「お早よう」「お早ございませう」か言葉だが、朝のあいさつはお互いに近親感を増し、一人心暖まる思いがするものである。然し戦後は、めつきりの言葉が少なくなり、一般に寒暄が厄介なのが多い。乗物で人の足を踏んでも「すみません」と云ふ人さえ少い。いらいり理屈をおしやりは随分差支が、云ふべき時に、言ふべき言葉をしらぬ無教養なげなき。

△おもてなしも年々新になることだが年頭の賀状は、春らしい気分がするものがある。春らしい気分を交わさぬ相手からの賀状はとりわけ嬉しい。だももの、三日もすれば顔を合わせず相手に出すなどすれば顔を合わせないか新生活運動が叫ばれている時でもある。お互いに考えようではないか。

△それにつけても忘年会のシーズン、歳末贈答、クリスマスプレゼント、新年会等々、身を切るおめでつきや事もあつさり思い切る事が新生活運動ではないのか。(今西生)

即ち市としては勤務時間中における職員の能率増進を期待し、少くなく、むしろその手当を定額的な給料に転化せしむるねらいをもつものである。

# 昭和30年モデル林 社令 一等入選林



# モデル林 選定発表

木を植えることの大切な以上に林の出品が少かつたのは遺憾である。幼令林が前年に比し手入は良森林組合は昨年度より優良林の展好で、竹林の展示が依然豊か、今後になる良い山を表彰し、林地には「優良林何某所有」の標柱を樹て、一般の造林を振作して居る。本年は第二回の選定で十一月十四日より三日間全山山形より展示された優良林二十数点より審査の結果左の通り夫々入選した。

- 一等賞 (坂川二、杉)
- 二等賞 (池の尾西組入、檜杉)
- 三等賞 (西笠取、青年会)
- 四等賞 (白土三三、村上三郎)
- 五等賞 (荒道坂川三、赤松)
- 六等賞 (小川、岩三)
- 七等賞 (荒道、赤松)
- 八等賞 (荒道、赤松)
- 九等賞 (荒道、赤松)
- 十等賞 (荒道、赤松)

# 農林メモ

## 耕土の培養

農家の皆さん、本年の水稲は、水稲に対する条件が備わり、近年にない増産となつたことは同慶に堪えせん。

# 成人の皆さんへ

例年の通り昭和三十一年度成人の祝式を実施すべく、その計画をすすめています。この計画は、婦人会の協力のもとに該年度の調査をしていりますが、左記の方で、調査ももよりの婦人会役員まで申出下さい。

成人式該式者  
昭和三十一年一月十六日から、昭和三十一年一月十五日までの出生者で、住民登録を完了した日本人

宇治市教育委員会

しかし、どのやうな作物でも土地を肥すことが第一要件であること申すまでもないこと、近年酪農の振興、畜産奨励並に推肥の増産によつて、どの地域でも地力も驚異的に推進され、これも増産の一助となつたことはあらそわれません。

宇治市では地力に小倉、旗島、即ち宇治川左岸周辺に六〇〇反、並に笠取地帯に五五〇反が鐵分不足で、この地帯は八月中、下旬頃よりゴマ、ガレ病が出、收穫が予想以上に減少します。

政府では、これが対策に耕土培養法を制定し、市としてもこれの改善に、木幡山の赤土(三三%含有)を導入し、壤土にすべく努力奨励する事になりました。

農家の皆さんには、この趣旨を理解して、その導入と対策についてくわしくは、農機技術員、改良普及員、市農林係に相談して協力して下さい。

●支払は二十八日中  
市役所の年末支払は二十八日中、特に日延べはありませんから早目にお願ひします。(会計係)

## 新年の市政にのぞむ

### 投書 歓迎

希望新らしい年の初めにあつて、われらの宇治市に期待する事も多々あらうと思われまふ。お互の関心と希望を明らかに市政に投書することを歓迎します。

用紙はがき又は原稿紙其他  
期日 十二月二十五日まで  
記名 紙上匿名は自由ですが住所氏名記入  
宛先 市長公室弘報係

## 市長への手紙

### 前号 回答の追加

(一市民) さんよりの、高校地域制の自由を可とせられるの御意見に付、前号に漏らしたもので此処に回答します。あなた自由御意見なら全然同感です。そしてこの地域制度と彼等し。

(大久保地区 市民)

宇治市は毎月面白く読んでいます。森林組合などよく活躍しているの比べると、茶業関係の記事が余り少ないようにです。茶は宇治の生命産業です。もっと書いてもらいたいです。(木幡一市民)

市役所各課の行事を、もつと知らせたい。それによつて市民の動きを知りたい。各課長さんは、もつと積極的に課の仕事を市民に知らせる熱意、親切で努力して下さい。市役所を市民が身近に感ずること、これが出来れば納税など、もつと気持ちよく出せると思います。(宇治町 Y生)

## 椎茸の榎木(原本)

### 市内確保

宇治の椎茸は追々市場に認められて来ました。やがて宇治名物の一つとなりましよう。

春の榎木は只今の内から用意が必要で「くぬぎ」や「榎」は榎木に適しますから、割木にせぬ様に地域毎に確保して下さい。今後の農家経済には年々金の入る椎茸栽培は有望です。

又営業改善の為自給自足が大事です。「ほた木」を確保し、ましよう榎木の幹は「立体農協宇治支部」で取扱います。

榎木の方で自家用に椎茸を栽培されるのに榎木が用な場合は御一世話致します。(宇治町O生)

## 近づく成人の日

成人ちかいか娘を持つ母として嬉しく感じ思ひに沈むものです。成人式の出席は段々と衣装見世のやうになつて、子供にヒヤを取らせぬ様に出来ぬ無難で、又無理をたくすも出来ない家庭では、それとなく参加を中止されているのです。成人の日が娘を持つ親の悲しい日にならないよう、婦人会やその他の機関の方々の考をお願い致します。(宇治町O生)

## 進む市政に おくれぬ納税

十二月一日から十二月廿八日  
年末納税期間  
おくれぬ納税  
税務課

## 火の用心を

### おやすみなさい

二十六日から一週間、宇治市消防署では防火週間、週一回、重要施設の防火訓練や警火短の啓蒙を行うた。「火の用心を」をおやすみなさい。特にこの言葉は家庭ではかけ合つて、今後共火災予防に協力されるようお願いします。

## 市民俳句

上林一 笹  
尼寺の松の落葉や冬に入る  
吹き渡る茶の花畑をぬけにけり  
大浦で大根洗ふ日暮時  
如まで行く夕暮の雨かな

▲今年最後の宇治市政をおくるにはいさゝか物足らぬ紙面であるが、又来春の充実を期待して、切に市民の皆さんの御協力御声援をお願い致します。▲本年中心紙の配布について婦人会同員数を預わし、誠に御手数をお煩ひして厚くお礼申し上げます。このさゝやかな手を伸べあつて下さる心、あなたを高め、宇治市を明るく下さる。来春こそ、宇治市に飛躍が予想される時、市民諸兄弟の御協力御支援をいのつてやまぬ。いざ全市民の皆さんに、よい新年を迎えられるよう、本年最後の御挨拶とします。

# 京都銀行

## 宇治支店

宇治市の皆さんの御利用をお待ち致して居ります……